

舞台芸術ワークショップ

1. オハッド・ナハリンによるGAGAワークショップ

日 時：2010年4月6日(火)

13:30～14:30 ワークショップ：GAGAピープル

15:30～17:00 ワークショップ：GAGAダンサー

19:00～20:30 アーティスト・トーク

場 所：愛知県芸術劇場大リハーサル室

講 師：オハッド・ナハリン

トークゲスト：乗越たかお

参加者数：

ワークショップ：GAGAピープル	81人
ワークショップ：GAGAダンサー	64人
アーティスト・トーク	87人
合 計	232人

バットシェバ舞踊団の芸術監督で、世界的な振付家であるオハッド・ナハリンが直接指導するめったにない機会ということで、告知の時間が数週間しかなかったにもかかわらず、大勢の参加者があった。

ナハリンのGAGAでは、外見の姿形にとらわれがちな通常のダンスとは異なり、鏡をみない、見学者がいないなど、人の目を気にすることなく、自分の体の内側に集中できるように意図されている。参加者は自分の中に目を向けながら、彼の言葉に従って体を動かしていくと、自然と脳と体が繋がったり、通常は感じたことのないからだの隅々まで意識をすることができるという。楽しく体を動かしながら、経験のある人もない人もその人の段階に応じて、新しい発見のできる内容であった。

また、トークショーでは、ナハリン自身の言葉で、GAGAの目的や今後の活動などを語っていただくと共に、作品の映像も見せてもらうことができた。観客はとても熱心に、ナハリンの話に耳を傾けていた。

2. 黒田育世 ダンスワークショップ

日 時：2011年1月26日(水) ①14:00～17:00 ②18:30～20:00

場 所：愛知県芸術劇場大リハーサル室

講 師：黒田育世

演 奏：松本じろ（ギタリスト、作曲家）

参加者数：①22名 ②23名 合計45名

近藤良平&黒田育世ダンス公演『私の恋人』で振付・出演している黒田育世によるダンスを体験するワークショップを開催した。こうしたワークショップ事業は、公演事業の広報活動となると共に、自らの体で実際にダンスを体験することで、難解に感じがちな最新のダンスやパフォーマンス・アーツの世界をより身近に感じてもらい、作品を深く理解するための助けとなっている。

一般者コースでは、より丁寧に体をほぐし、少しずつ体に刺激を与えてあげることで、ダンスが自然と体の内側から湧き出てくるように誘導していった。また経験者向けのコースでは、黒田作品の振付の一部を実際になぞってみたり、また黒田の振付方法を体験してみることで、世界的にも評価の高い黒田のダンス作品世界を体感した。

